



熊野人
10th
punkaguro



SELECTION OFFICIELLE CANNES 1998

CEUX QUI

CHARLES GASSOT PRÉSENTE

M'AIMENT

UN FILM DE PATRICE CHÉREAU

PRENDRONT

Le TRAIN

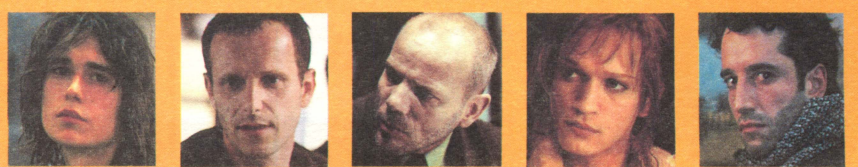
愛する者よ、列車に乗れ

画家の遺言が、彼を愛した人々をリモージュ行きの列車へと導いた。さまざまな愛をめぐって、2日間の旅が始まる・・・。

『王妃マルゴ』の **パトリス・シェロー** 監督作品

ジャンル：ルイ・トランティニャン／ヴァンサン・ベレーズ／シャルル・ベルリン／パスカル・グレゴリー
シルヴァン・ジャック／ヴァレリア・ブルーニ＝テスキ／ブリュノ・トデスキーニ／ロシュディ・ゼム／ドミニク・ブラン
脚本：ダニエル・トンプソン 撮影：エリック・コーティエ 美術：リシャール・ペドゥッツィ／シルヴァン・ショヴロ
原案：ダニエル・トンプソン 録音：ギヨーム・シアマ／ジャン＝ピエール・ラフォルス 編集：フランソワ・ジュディジエ 衣装：カロリーヌ・ド・ヴィヴェーズ
製作：シャルル・ガッツ／1998年／フランス／2時間／カラー／スコープサイズ／MPAA
提供：フジテレビジョン／ポニーキャニオン／コムストック 配給：COCOA

©LE STUDIO CANAL+ / TELEMA / FRANCE 2 CINÉMA / FRANCE 3 CINÉMA / AZOR FILMS



世紀末を救うのは、美しき男たちのポジティブな愛

—「王妃マルゴ」のパトリス・シェローが贈る、21世紀へのメッセージ

「王妃マルゴ」で歴史大作に挑んだパトリス・シェローが、未来に目を向けて、美しき男たちのポジティブな愛に世紀末の救いを見いだした最新作。ひとりの画家の葬儀へ向かうために列車に乗り合わせた人々が、画家への愛を通して、痛みや悲しみを越えて希望を見出していくまでの2日間。そこには、ゲイ、エイズ、ドラッグといった今日的な現実があるが、そのすべてをさらけ出し、認めることでこそ新たな道が開かれることを教える画家の言葉は、そのままシェローからの言葉といえる。自伝的要素の強い設定の中で、シェローが21世紀へ投げかける壮大なメッセージ、それがこの「愛する者よ、列車に乗れ」である。



1998年カンヌ映画祭正式出品作品

愛する者よ、列車に乗れ

CEUX QUI M'AIMENT PRENDRONT LE TRAIN

パトリス・シェロー監督最新作 ジャン＝ルイ・トランティニャン/ヴァンサン・ペレーズ/シャルル・ベルリング/パスカル・グレゴリー
シルヴァン・ジャック/ヴァレリア・ブルーニ＝テデスキ/ブリュノ・トデスキーニ/ロシュディ・ゼム/ドミニク・ブラン

1998年/フランス/カラー/2時間/スコープサイズ/ /サントラ盤: ロリドール

提供: フジテレビジョン/ポニーキャニオン/コムストック 配給: http://www.rim.or.jp/comstock

画家の遺言が導く、愛についての2日間

「私を愛する者は列車に乗れ」——亡くなった画家ジャン＝パチストの遺言にしたがって、葬儀のためにパリからリモージュ墓地行きの列車に乗り合わせたのは、彼を愛し、愛された人々——元生徒たちとその恋人や家族、友人たち。思い出を語り、思いをぶつけ合いながら、今それぞれが抱えている愛の葛藤を、画家の言葉に導かれるようにして乗り越えて行く2日間の旅。それは、死んでなお皆に影響を与え続ける画家からの、愛した者たちへの贈り物のような、光へと向かう旅だった。

フランスきっての美男俳優たちが織りなす愛の物語

不思議な魅力で周囲の人々すべてを魅了する画家ジャン＝パチストと、双子の弟リュシアンとの2役にジャン＝ルイ・トランティニャン。「リディキュール」のシャルル・ベルリングが画家の甥ジャン＝マリに、「王妃マルゴ」のパスカル・グレゴリーとブリュノ・トデスキーニがフランスワとルイの美男カップルに扮する。画家の最後の恋人で、美男カップルの関係に波紋を投げかけるブリュノ役には、新人シルヴァン・ジャック。そして何と言っても注目は、謎の美女ヴィヴィアヌを違和感なく美しく、せつなく演じて秀逸なヴァンサン・ペレーズ。さらにシェロー門下生のヴァレリア・ブルーニ＝テデスキがジャン＝マリの妻クレールを演じるなど、文字通りオールスターキャストが実現した。

偉大な映画。悲劇的で感動的で幸福感にあふれたシェローの最高傑作。

(リベラシオン紙)

靈感に満ちた演出と俳優たちの演技によって見事に描かれる、愛の悲しみと希望。

(ステュディオ誌)

現代フランスの寓意といえるこの作品で、

シェローは何よりも偉大な監督であることを証明した。

(レ・ザンロッキュブティブル誌)

シェローは官能的な情熱の支配者だ。

(ル・モンド紙)

スタイリッシュでスピリチュアルなサントラ

リモージュの墓地を背景に印象的に響きわたるビョークの「ALL IS FULL OF LOVE」をはじめ、ドアーズ、マッシュヴ・アタック、ジェームス・ブラウン、P. J. ハーヴェイ、リタ・ミツコ、ポーティスヘッド、ケイク、ディヴァイン・コメディ、そしてマーラーの交響曲10番まで、新旧とりまぜた、シェローならではの個性あふれる選曲の数々が、壮大な愛のドラマと密接に結びついて、映画の一翼を担っている。

99年陽春ロードショー

特別鑑賞券1,500円好評発売中 当日料金1,800円(税込)

定員制・入替制

●お立ち見及び上映開始後のご入場はできません。
●前日迄に混雑状況をご確認の上、お出かけ下さい。

Bunkamura 03
ル・シネマ (3477)
9264

Bunkamura 東京文化会館ビル4F
HITACHI NEC 東芝 KIRIN

